

令和7年度第1回清流長良川あゆパーク指定管理者評価員会議 結果概要

- 日 時：令和7年8月28日（木）13時30分～15時30分
- 場 所：清流長良川あゆパーク 研修室

1 評価の手順について

- ・県より評価手順について説明

2 評価員会議による評価結果

（1）評価方法

- ・評価員による現地調査及び指定管理者からの報告を受け、評価項目ごとに評価員が採点
- ・県にて集計し、平均点を算出

（2）評価結果

評価項目	平均点
1 管理基準の充足状況	4
2 設置目的の達成状況	4.3
3 公共性の確保の状況	3.8
4 経営状況	4.3
5 派生的効果	4

<主な評価意見>

（施設について）

- ・新しくできた調理施設内の食中毒予防、働いている人たちの熱中症対策についてよく検討してほしい。
- ・来場者も前年度と比べて順調に増えており、満足度も高い。
- ・施設としての集客力と体験メニューの機能は高まっている。

（体験プログラムについて）

- ・「食」だけでなく「鮎」や「川」、「水」に意識が向けられるように企画を一部見直してほしい。
- ・教育という面の充実を期待したい。
- ・繁忙期以外の部分でできることを探してほしい。
- ・今後、楽しいの先に伝えるメッセージを、生物多様性を守る視点で考えていてもらいたい。

- ・今後変化していく気象、環境から長良川の鮎を守っていくための教育についても考えてほしい。
- ・県の施設として、釣り体験は外来種のニジマスだけでなくアマゴや鮎など在来魚での体験を検討されたい。

（アンケートについて）

- ・苦情、要望、意見あるいは評価員からの意見に真摯に向き合い、改善している。
- ・利用者、満足度ともに高く、一定の目的を果たしている。

（施設のPRについて）

- ・インスタ、SNS等若者に理解されやすいものをもう少し考える良い。
- ・学校への出前講座によるPRを増やしてほしい。
- ・SDGsの取組みをアピールするべき。
- ・あゆパークのHPをより見やすくリニューアルすると良い。
- ・インスタ映えするフォトスポットを設置すると子供や若者の誘客につながる。
- ・愛知県からの利用者も多いため、愛知県の学校団体へも教育委員会を通じて案内すると良い。